

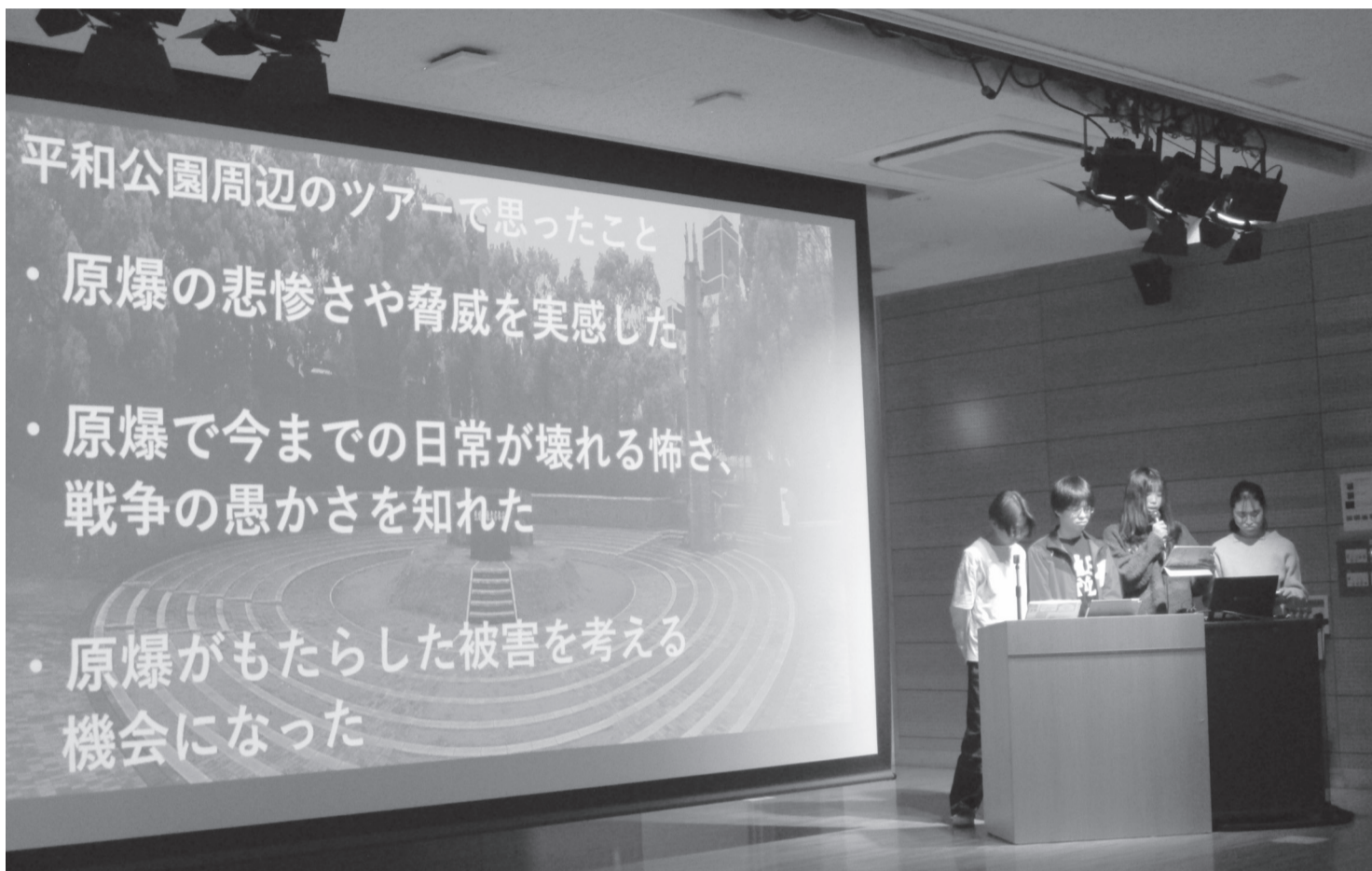
# みたか議会だより

第343号

令和8年(2026年)4月26日

発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249 〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号  
三鷹市議会ホームページ <https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/>

令和8年第1回臨時会				
				1月23日
審議件数	可決・採択	否決・不採択	継続	
市長提出議案	2	2	0	0
令和8年第1回定例会				
				2月25日～3月27日
審議件数	可決・採択	否決・不採択	継続	
市長提出議案	23	23	0	0
議員提出議案	8	5	3	0
請願	0	0	0	0



令和7年度に実施された「中学生長崎市平和交流派遣事業」は今年度も実施される（令和7年11月30日の報告会の様子）

## 令和8年度予算を可決

### 一般会計予算は3.6%の増

三鷹市議会は、令和8年第1回臨時会を1月23日に開催し、「令和7年度三鷹市一般会計補正予算（第4号）の専決処分について」など市長提出議案1件を承認、1件を可決しました。

また、令和8年第1回定例会を2月25日から3月27日までの31日間の会期で開催しました。

定例会初日、2日目、3日目の本会議（2月25日～27日）では、23人の議員が市政に関する一般質問を行いました（5～7面に一般質問の要旨）。そして、本会議3日目の一般質問終了後、市長から、「認知症とともに生きるまち三鷹条例」など22件の議案の提案理由、令和8年度の施政方針及び予算の概要についての説明が行われました。

4日目の本会議（3月4日）では、市長提出議案6件を可決、10件の議案を所管の委員会に付託した後、令和8年度各会計予算議案6件に対する代表質疑を9の会派が行いました（4面に代表質疑の要旨）。予算議案6件については、同日設置の予算審査特別委員会に一括して付託され、審査を行いました（3面に予算審査報告の概要）。

5日目の本会議（3月27日）では、委員会の審査報告の後、「令和8年度三鷹市一般会計予算」などの市長提出議案16件を可決しました。その後、市長提出の追加議案1件に同意するとともに、議員提出議案（意見書・決議）について採決を行いました5件を可決、3件を否決して、第1回定例会を閉会しました。

三鷹市農業振興対策審議会  
委員

人事

佐々木かずよ 吉野けんじ  
土屋けんいち 栗原けんじ

#### 本号の主な内容

- 2面 ◇可決した議案
- 3面 ◇令和8年度予算審査報告  
◇委員会の活動
- 4面 ◇代表質疑
- 5～7面 ◇一般質問
- 8面 ◇市議会防災訓練  
◇第1回臨時会・第1回定例会審議結果

議会日誌 令和8年1月～3月

1月	2月	3月
15日 市議会防災訓練	3日 全員協議会、各派代表者会議	3日 議会運営委員会、各派代表者会議
22日 議会運営委員会	6日 厚生委員会、まちづくり環境委員会	4日 本会議、予算審査特別委員会
23日 本会議、議会運営委員会	19日 議会運営委員会、各派代表者会議	5日 総務委員会
	25日 本会議	6日 総務委員会、厚生委員会
	26日 本会議	9日 まちづくり環境委員会
	27日 本会議	10日 文教委員会
		11日 予算審査特別委員会
		12日 予算審査特別委員会
		13日 予算審査特別委員会
		16日 予算審査特別委員会
		17日 予算審査特別委員会
		18日 予算審査特別委員会
		19日 東京外郭環状道路調査対策特別委員会、 調布飛行場安全利用及び国立天文台周辺地域 まちづくり特別委員会
		23日 三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会
		24日 議会運営委員会、各派代表者会議
		25日 予算審査特別委員会
		27日 本会議、総務委員会、厚生委員会、 議会運営委員会

### 第1回臨時議会 可決した 議案

#### 市長提出議案

◆令和7年度三鷹市一般会計補正予算(第4号)の専決処分について  
令和8年1月23日に衆議院の解散が予定されていることから、衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に係る早急な予算措置の必要が生じましたが、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことから、令和8年1月19日、市長において専決処分を行ったものです。

◆令和7年度三鷹市一般会計補正予算(第5号)  
歳入歳出予算の総額に、それぞれ14億7千8万6千円を追加し、総額を10億1千80万8千円とするともに、繰越明許費の補正を行うものです。主な内容は、歳出予算では、みたかデザイン商品券事業費の計上、低所得者支援給付金給付事業費の計上、保育施設等物価高騰対策支援事業費の増額、物価高対応子育て応援手当支給事業費の計上等を行うものです。歳入予算では、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増額、物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金と同事務費補助金の計上、子ども家庭支援区市町村包括補助金の増額等を行うものです。

### 第1回定例会 可決した 議案

#### 市長提出議案

#### 条例

◆認知症とともに生きるまち三鷹条例  
認知症施策の基本理念を定め、市の責務並びに市民及び事業者等の役割を明らかにするとともに、認知症施策を総合的かつ計画的に推進し、誰もが安心して自分らしくあり続けることができる社会を実現するため制定されるものです。

◆三鷹市における平和施策の推進に関する条例の一部を改正する条例  
条例の題名を改めるとともに、平和事業に平和文化の振興及び顕彰を追加し、三鷹市平和の日を定め、平和に関する顕著な功労のあった者を顕彰することができるとするほか、規定を整備するものです。  
◆地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例  
地方自治法の一部改正に伴い、引用する条番号を改めるものです。  
◆三鷹市行政手続条例の一部を改正する条例  
行政手続法の一部改正を踏まえ、不利益処分の対象者等の所在が判明しない場合の通知について、インターネット等により閲覧することが

ことができることとするほか、規定を整備するものです。  
◆三鷹市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例  
休暇取得への心理的抵抗感を緩和することを目的として、休暇の名称を改めるものです。  
◆三鷹市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例  
管理職の職務の困難化や高度化を踏まえ管理職給与を見直すとともに、自転車、自動車等の交通用具を使用して通勤する職員に係る通勤手当を見直すほか、規定を整備するものです。  
◆三鷹市市税条例の一部を改正する条例  
地方税法の一部改正に伴い、公示事項についてインターネット等により閲覧することができるとするほか、規定を整備するものです。

◆三鷹市手数料条例の一部を改正する条例  
マンションの建替え等の円滑化に関する法律の一部改正に伴い、手数料を徴収する事務に建築物の各部分の高さに関する特例許可申請の審査事務を追加するほか、引用する同法及び建築基準法施行令の条項番号等を改めるものです。  
◆三鷹市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例  
地方税法の一部改正に伴い、公示事項についてインターネット等により閲覧することができるとするほか、規定を整備するものです。  
◆子ども・子育て支援法等

に基づく事業の運営及び設備の基準等に関する条例の一部を改正する条例  
特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定めるものです。  
◆三鷹市国民健康保険条例の一部を改正する条例  
子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行に伴い、子ども・子育て支援納付金課税額の課税限度額等及び軽減措置を定めるとともに、低所得者世帯に対する均等割額の軽減基準額を引き上げるほか、規定を整備するものです。  
◆三鷹市介護福祉条例の一部を改正する条例  
令和7年度税制改正により、給与所得控除について最低保障額が引き上げられたことに伴い、一部被保険者の所得段階に移動が生じることから、令和8年度分の保険料に限り特例を定めるものとします。

◆三鷹市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例  
非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、配偶者に係る補償基礎額の加算額を廃止するものです。  
◆令和7年度三鷹市一般会計補正予算(第6号)  
歳入歳出予算の総額に、それぞれ15億3千70万8千円を追加し、総額を10億5千50万6千円とするともに、繰越明許費の補正を行うものです。主な内容は、歳出予算では、総務費で、財政調整基金積立金の増

#### 補正予算

◆東京都市後期高齢者医療広域連合規約の変更について  
後期高齢者医療の保険料の軽減措置を引き続き実施することに伴い、令和8年度及び令和9年度の2年間の時限措置として、審査支払手数料相当額、財政安定化基金拠出金相当額、保険料未収金補填分相当額、保険料所得割額減額分相当額及び葬祭費相当額を関係市区町村の一般財源から負担金として支弁することとするものです。  
◆監査委員の選任について  
河並 祐幸(再任)  
◆令和7年度三鷹市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)  
歳入歳出予算の総額に、それぞれ2億3千40万8千円を追加し、総額を55億6千70万5千円とするもので、東京都後期高齢者医療広域連合の補正予算に合わせ増額を行うものです。  
◆令和8年度三鷹市一般会計予算  
◆令和8年度三鷹市国民健康保険特別会計予算  
◆令和8年度三鷹市介護サービス事業特別会計予算  
◆令和8年度三鷹市後期高齢者医療特別会計予算  
◆令和8年度三鷹市下水道事業会計予算  
※以上6件の予算議案については3面に関連記事掲載

#### 人事・その他

#### 議員提出議案

#### 意見書(要旨)

◆高額療養費制度の負担上限引上げの撤回を求める意見書  
患者が治療費を抑制し、必要な治療を諦めてしまうことは命に関わる問題である。思いがけず大病を患ったり、事故に遭うことは、誰にでも起こり得ることである。その際の自己負担が上がることは国民の不安を増大させることにもなるため、引上げは見直すべきである。よって、本市議会は、国会及び政府に対し、高額療養費制度の負担上限引上げの撤回を求める。  
◆学費値上げを回避し、奨学金の負担軽減を図るための緊急措置を求める意見書  
本市議会は、国会、政府及び東京都に対し、学生の学びと生活を保障するため、次の事項を要請する。(1)大学の学費値上げを回避す

るための緊急措置を講ずること。(2)文科省令が定める国立大学の授業料標準額を引き下げる。 (3)貸与奨学金について、無利子奨学金の拡充や有利子奨学金の金利引下げを進めるとともに、返還免除、返還猶予、減額返還制度の対象要件や所得基準、利用可能期間の緩和、拡充などにより、返済負担の一層の軽減を図ること。(4)2020年から導入された給付型奨学金などの修学支援制度の対象、支給額を拡充すること。(5)東京都として貸与奨学金利子の支援や給付型奨学金の実施などを行うこと。  
◆子ども・子育て支援体制の充実を求める意見書  
本市議会は、国会及び政府に対し、子どもの権利保障の実効性を一層高めるため、次の事項について取組の充実を図るよう求める。(1)子どもの権利保障に関する施策について、全国的な指針の充実及び運用状況の検証を図ること。(2)国レベルにおいて、子どもコミッション制度を含む、子どもの権利保障全体を専門的に把握、検証する独立性の高い第三者の機能の在り方について、具体的な検討を進めること。(3)自治体における子どもオンブズパーソン制度の充実及び設置促進に向け、財政的、技術的支援の強化を図ること。(4)子どもの意見表明及び参加の機会を確保するため、既存の取組を尊重しつつ、行政及び学校現場の実情に配慮した形で、その実効性向上に資する方策の充実を図る

#### 決議

◆中東地域の平和的解決を求める決議  
2026年2月28日、アメリカ及びイスラエルがイランに対する軍事攻撃を開始し、民間人の死傷が報じられた。それを機に、双方による軍事攻撃は中東諸国に広がり、ホルムズ海峡を含め、中東情勢は極めて深刻な危機にある。いかなる理由であろうとも武力による対立の激化は民間人に甚大な被害をもたらすものであり、国際秩序を破壊させる行為は許されない。国際社会は、平和的な解決に向けて最大限の努力を重ねるべきである。よって、本市議会は、関係各国に対し、これ以上の軍事行動を直ちに停止し、対話と外交による平和的解決を求め、民間人の保護と平和の安定確保に最大限の努力を強く求める。

# 令和8年度予算 審査報告の概要

予算審査特別委員会は8日間にわたり集中的に審査を行い、令和8年度一般会計予算ほか5件の議案はいずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

## 審査報告(要旨)

『令和8年度の本市予算は、社会保障関連経費の伸びや人件費の増とともに、物価高騰や労務単価の上昇などにより行政コスト全般が増高し、一般会計の当初予算額は9億9千55万1千円と過去最大の規模となり、特別会計と合わせた総計は、1千32億3千64万8千円になった。』  
このような状況の中、令和8年度は、「第5次三鷹市基本計画」の折り返しを迎え、物価高騰への機動的な対応に万全を期すとともに、将来にわたる豊かな市

## 附帯意見

### 一般会計

会計	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	増△減		
一般会計	92,695,251	89,453,739	3,241,512	3.6%	
特別会計	国民健康保険事業	18,129,907	17,856,265	273,642	1.5%
	介護サービス事業	880,604	817,895	62,709	7.7%
	介護保険事業	15,663,466	15,324,341	339,125	2.2%
	後期高齢者医療	5,867,720	5,332,407	535,313	10.0%
	合計	40,541,697	39,330,908	1,210,789	3.1%
総計	133,236,948	128,784,647	4,452,301	3.5%	
純計	125,653,043	121,416,174	4,236,869	3.5%	

※「純計」とは、会計間の重複経費(繰入金・繰出金)を控除した額です。

区分	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	増△減		
収益的収入及び支出	収入	3,959,065	3,607,283	351,782	9.8%
	支出	3,740,300	3,455,073	285,227	8.3%
	差引き	218,765	152,210	66,555	43.7%
資本的収入及び支出	収入	2,094,549	1,669,785	424,764	25.4%
	支出	2,820,129	2,313,874	506,255	21.9%
	差引き	△ 725,580	△ 644,089	△ 81,491	△ 12.7%

### 〔歳入〕

1 国からの各種補助金については、普通地方交付税の交付・不交付にかかわらず補助するよう、国に対して強く働きかけること。また、東京都市町村総合交付金については、経営努力をしている地方自治体に不利にならないよう、東京都に対して引き続き強く働きかけること。

2 ふるさと納税制度については、普通地方交付税不交付団体が不利益を被らないよう、交付団体と同様に減収額の75%を国が補填するなど制度改正を引き続き国に求めること。

▽総務費

1 「みたか地域ポイント」の推進に当たっては、参加店舗の拡充やチャージ機能の開始に向けたさらなる検討などにより、市民の利便性向上と市内商業の活性化につながるよう取り組むこと。

▽衛生費

1 地域医療体制の確保に当たっては、昨今の医療機関を取り巻く厳しい経営環境に鑑み、災害時の医療拠点となる市内医療機関の将来課題を把握し、医療提供体制が途切れることのないよう支援に取り組むこと。

▽土木費

1 三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業の推進に当たっては、地権者の理解と合意形成に丁寧に取り組むとともに、あらゆる世代の意見を十分に聴取し、将来を見据えた魅力ある公共施設の在り方に意を用いること。あわせて、防災の観点からスピード感を持って事業を推進すること。

【予算審査特別委員】

- ◎土屋けんいち ○赤松 大一
- 大倉あき子 吉野けんさく
- 太田みつこ 岩見 大三
- おばた和仁 中泉きよし
- 紫野あすか 前田 まい
- ◎委員長 ○副委員長
- (3月4日選任)

# 委員会の活動

令和8年1月～3月

## 総務委員会

3月5日、6日

### 【議案】

▼令和7年度三鷹市一般会計補正予算(第6号)

▼令和7年度三鷹市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

▼三鷹市における平和施策の推進に関する条例の一部を改正する条例

▼三鷹市行政手続条例の一部を改正する条例

▼三鷹市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

▼三鷹市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

＝以上6件、原案可決

【行政報告】

▼三鷹市受援・応援計画(最終案)について

▼避難所開設のためのアクションカード(手順書)の導入について

▼民間企業との包括連携協定の締結について

▼三鷹市地域ポイント事業基本方針の改定について

▼性の多様性を理解し行動するための職員ガイドブックの作成について

▼工事請負契約における前払金及び中間払金の上限額拡大について

▼三鷹市人財活躍戦略(仮称)中間報告について

▼三鷹市職員のメンタルヘルス対策計画(案)について

3月27日

▼総務委員会審査報告書の

## 文教委員会

3月10日

### 【行政報告】

▼アール・ブリュットみたか2025における「みたかコレクション」選定について

▼新・三鷹市史(仮称)「編さん基本方針(案)」について

▼令和7年度東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査結果について

▼鷹南学園三鷹市立中原小学校建替に向けた取組について

▼学校3部制推進プランについて

＝以上4件、原案可決

【行政報告】

▼三鷹市子ども誰でも通園事業の実施について

▼5歳児健康診査実施概要について

▼今後の福祉避難所のあり方に関する基本的な考え方(案)について

▼介護老人保健施設三鷹ロイヤルの丘の一部介護医療院への転換について

3月6日

【議案】

▼認知症とともに生きるまち三鷹条例

▼三鷹市介護福祉条例の一部を改正する条例

▼三鷹市国民健康保険条例の一部を改正する条例

▼子ども・子育て支援法等

に基づく事業の運営及び設備の基準等に関する条例の一部を改正する条例

＝以上4件、原案可決

【行政報告】

▼三鷹市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について

▼最高裁判決を踏まえた生活保護費等の追加給付事業について

▼令和8・9年度後期高齢者医療保険料率について

▼三鷹市子どもの居場所に関する基本方針(案)について

の測定について

▼「牟礼里山農園(仮称)整備事業の基本的な考え方」の確定について

▼三鷹市住宅マスタープラン(素案)におけるパブリックコメントの結果について

▼北野エリアA1デマンド交通実証運行について

▼包括施設管理業務の業務開始に向けた準備等について

▼三鷹市耐震改修促進計画(改定)(案)における主な修正及びパブリックコメントの結果について

3月27日

▼厚生委員会審査報告書の確認について

まちづくり環境委員会

2月6日

【行政報告】

▼「三鷹ごみナビ」導入に伴う個人情報保護及び安全性について

▼商工会館移転に関する要望書の受理について

▼三鷹市井口市民農園の閉園について

▼東京における都市計画道路の整備方針(案)について

3月9日

【行政報告】

▼令和7年度環境活動表彰について

▼三鷹市内の空間放射線量

▼三鷹駅前地区のまちづくりに係る推進状況について

3月23日

【行政報告】

▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

3月19日

【行政報告】

▼国立天文台周辺のまちづくりの進捗状況について

3月19日

【行政報告】

▼東京外郭環状道路調査対策特別委員会

## 本会議などのインターネット配信

本会議と予算・決算審査特別委員会の生中継・録画中継及び常任委員会の録画中継(一部)の配信を行っています。生中継については、原則としてその日の会議が始まる10分前から会議が終了するまでの間、また、録画中継については、原則として本会議または委員会を開催した日の翌々日の午前10時(ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日等を除きます)から当該本会議録または委員会記録が完成するまでの間、それぞれご覧いただけます。

# 代表質疑

3月4日の本会議で、各会派の代表者9人が令和8年度予算について質疑を行いました。要旨は次のとおりです。



## 誰もが安心して希望を持っている暮らしの実現を

公明党  
大倉あき子 幹事長

**議員** 物価高騰が長期化する中、機動的な補正予算編成で市民への影響を抑えることが重要だ。市の認識と今後の方向性を伺う。

**第二副市長** 物価高騰対策は重要な市政課題だ。物価動向と市民への影響を的確に捉え、国や都の動向も注視して機動的に対応する。

**議員** スマートシティ推進に伴い、デジタルに不慣れた市民への支援強化が必要だ。誰一人取り残さない包括的支援をどう考えるか。

**企画部長** 対面相談や地域サポートなどの支援体制を確保し、誰もが利便性を実感できるまちを目指す。

**議員** 三鷹駅前再開発等の見直しを契機に、若い世代とが重要と考える。



## 累積する課題に対応できる体制を整備せよ

立憲民主緑風会  
岩見 大三 幹事長

**議員** 戦後80年を迎え、戦争を知らない世代が中心となった今、若い世代向け平和施策と積極的平和を掲げた市長の問題意識を伺う。

**市長** 戦争経験者が減っている現状に危機感を持って。戦争の記憶や平和の尊さを次世代に継承するこ

活支援施設の整備を進める。起震車は各種訓練で活用し防災意識向上を図る。

**議員** 病院経営が危機的な中、市内病院支援の取り組み、井口地区の医療機関誘致のスケジュールと土地返還後の活用について伺う。

**都市再生部長** 診療報酬改定等を注視しながら病院支援を検討する。医療機関の誘致については、事業者の

行った入札が不調となり再調整中だ。期間満了後は返還を前提に利活用を図る。

**議員** 8050問題など高齢者の孤立化を巡る課題と取り組みについて伺う。

**健康福祉部長** 見守りネットワークを推進し、伴走支援の強化で孤立を防ぎ地域共生社会を目指していく。

**その他の質問** 三鷹まるごと博物館についてなど

**議員** 平和に関する条例の改正に伴い、平和を希求する思いをどのように市民へ



## 積極的な物価高騰対策を行い市民生活の支援を

日本共産党  
前田 まい 副幹事長

**議員** デジタル化やマイナンバー推進と抱き合わせの物価高騰対策に市民から落胆の声が上がっている。物価高騰対策に条件を付すことはやめるべきだ。

**企画部長** 支援が広く行き渡ることを重視しつつ、事業を組み合わせて相乗効果が生じるよう創意工夫している。最適なスキームで効果的な生活支援をしたい。

**議員** 平和条例改正が予定される中、総理の憲法改正や非核三原則見直し言及に対する市長の見解を伺う。

**市長** 総理発言への市の見解は差し控える。市は非核都市宣言をしており、市民社会全体の共通の価値観としていくことが大切だ。

**その他の質問** 三鷹の教育の在り方についてなど

**議員** 平和に関する条例の改正に伴い、平和を希求する思いをどのように市民へ

を支えることが市として取り組むべきものと考えている。

**議員** 三鷹駅前中央通り東地区再開発事業について、再検討を決断した要因と影響を伺う。

**市長** 残念ながら物価高騰等により将来の財政運営に影響があり、当初計画通りの進捗は困難である。私の任期中には道筋をつける必要はあるものと考えている。

**議員** 以前から市庁舎建て替え検討が行われており当該年度は延命化調査を実施予定だ。進捗状況を伺う。

**市長** 民間活力の活用を基軸に検討してきたが、現庁舎の老朽化も進んでいる。駅前が一定の方向性が見えた段階で検討を進める。

**議員** まち全体を博物館とする多拠点型の博物館にするための条件等を伺う。

**スポーツと文化部長** 法令の条件を満たしているが、前例のない取り組みだ。その点を活かし、情報発信に係る普及啓発についてなど

**その他の質問** 認知症に係る普及啓発についてなど

## 平和の希求と防災・減災のまちづくりを



自民クラブ  
加藤こうじ 幹事長

**議員** 平和に関する条例の改正に伴い、平和を希求する思いをどのように市民へ

努めつつ、観光振興等に取り組む。

**議員** 牟礼里山農園（仮称）は情報収集に努めてきたことにより、整備に至ったものと認識する。三鷹の原風景の保全に向けた取り組みについて伺う。

**市長** 当該用地は相続人の理解で市が取得した。景観等の保全を理念とした基本的な考え方を策定し可能な限り保全に努める。

**議員** 防災・減災のまちづくりを進め、三鷹駅前再開発・国立天文台・市庁舎の3つの優先プロジェクトの道筋を提示することが大切だ。所見を伺う。

**市長** 駅前再開発を公約として市長に当選したことから、苦渋の決断をした。物価高騰等の現状を勘案しつつ、三鷹の価値を高めるため、知恵を絞って覚悟を持って推進していきたい。

**その他の質問** 認知症に係る普及啓発についてなど

**議員** 積極的平和の実現と人権尊重は表裏一体だ。貧困・差別・格差の解消が不可欠であるが、当該年度に平和事業以外の施策でどのように具体化するか伺う。

**市長** 海外都市交流や子ども

## 人権尊重と積極的平和を全ての施策に通底させよ



れいわ・市民自治の会  
野村 羊子 幹事長

**議員** 積極的平和の実現と人権尊重は表裏一体だ。貧困・差別・格差の解消が不可欠であるが、当該年度に平和事業以外の施策でどのように具体化するか伺う。

**市長** 海外都市交流や子ども

見の反映、子どもの権利擁護機関と子育て施設との連携体制について伺う。

**市長** これまでのアンケート等の意見を運営に反映し、開設後も子どもの声を

聞き続ける。子どもの権利擁護委員へ子ども自身だけでなく施設からも相談できる体制を整えていく。

**その他の質問** 地域経済の活性化についてなど

**その他の質問** 新都市再生ビジョン/国立天文台再開発についてなど

**議員** 三鷹幼稚園跡地の施設運営における子どもの意

## 子どもの権利擁護を全庁で連携して推進せよ



都民ファーストの会  
山田さとみ 幹事長

**議員** 三鷹幼稚園跡地の施設

## 市庁舎等の延命化に向けた調査の意図は



つなぐ三鷹の会  
成田ちひろ 幹事長

**議員** 市庁舎は過去に劣化診断調査を行っている。令和8年度の調査は延命化の可否を改めて判断するものか、市の認識を伺う。

**第二副市長** 長期使用に適さないとの過去調査の評価

**議員** 不登校出現率の激減がコミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育制度の成果かどうか強い疑義が呈されている。検証予算を検討すべきと繰り返しただけであり、誠実に答

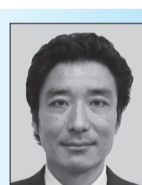
**議員** 不登校出現率の激減がコミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育制度の成果かどうか強い疑義が呈されている。検証予算を検討すべきと繰り返しただけであり、誠実に答

**議員** 小学生の登下校における熱中症対策として保冷剤付きランドセル用背当てパッドが配付されるが、これは支援ではなくサービスではないか。この支援に至った経緯を伺う。

**議員** 小学生の登下校における熱中症対策として保冷剤付きランドセル用背当てパッドが配付されるが、これは支援ではなくサービスではないか。この支援に至った経緯を伺う。

**議員** 小学生の登下校における熱中症対策として保冷剤付きランドセル用背当てパッドが配付されるが、これは支援ではなくサービスではないか。この支援に至った経緯を伺う。

## 背当てパッドは支援ではなくサービスではないか



参政党  
蛭澤 征剛 幹事長

**議員** 小学生の登下校における熱中症対策として保冷剤付きランドセル用背当てパッドが配付されるが、これは支援ではなくサービスではないか。この支援に至った経緯を伺う。

**議員** 小学生の登下校における熱中症対策として保冷剤付きランドセル用背当てパッドが配付されるが、これは支援ではなくサービスではないか。この支援に至った経緯を伺う。

## 不登校出現率激減に疑義あり。検証予算計上を



日本維新の会  
中泉きよし 幹事長

**議員** 不登校出現率の激減がコミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育制度の成果かどうか強い疑義が呈されている。検証予算を検討すべきと繰り返しただけであり、誠実に答

**議員** 小学生の登下校における熱中症対策として保冷剤付きランドセル用背当てパッドが配付されるが、これは支援ではなくサービスではないか。この支援に至った経緯を伺う。

**議員** 小学生の登下校における熱中症対策として保冷剤付きランドセル用背当てパッドが配付されるが、これは支援ではなくサービスではないか。この支援に至った経緯を伺う。



代表質疑と一般質問の模様は、4〜7面の各議員タイトル欄のQRコードからご覧いただけます。  
※QRコードは(株)デモンソーウェアの登録商標です。

# 一般質問

2月25日、26日、27日の本会議で、23人の議員が市政全般について一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。



日本共産党  
紫野あすか 議員



## がん検診にかかる費用は無料に

**答** がん検診の必要性は認識するが、ある程度の受益者負担も必要だ

**議員** 補聴器購入費助成制 度があるのだから、自身の状況把握のため18歳以上の市民を対象とした聴力検査を個別の検診とすべきだ。  
**健康福祉部長** 聴力検査は国からの指針等が示されておらず、実施には医師会との調整が必要である。国の動向等の情報収集を図る。  
**議員** 障がい者等の健康増進のためSUBARU総合スポーツセンターのプール利用の際、特定の枠を設け専門家による健康指導を受けられるようにすべきだ。



都民ファーストの会  
原 めぐみ 議員



## 常設プレイパークの設置について問う

**答** 三鷹幼稚園跡地の活用を検討し、これまでどの整合性も尊重する

**議員** プレイパークの常設化に向け、子どもが継続して遊ぶことができる固定的な場所の確保や候補地の検討を進める考えはあるか。  
**市長** 常設プレイパークの第一号として、三鷹幼稚園跡地の活用を考えている。

プレオープンのような形でいければ、令和8年度以降に議論していく予定だ。  
**議員** 新たな英語教育の取り組みである三鷹グローバルフューチャープロジェクトの成果と課題及び改善・充実に向けた考えを伺う。



無所属  
半田 伸明 議員



## 保護者にフリースクールの情報提供を

**答** 子どもと保護者が自らの判断で選択できるような情報収集と提供に努める

**議員** フリースクールは居場所の提供のみならず、不登校の児童・生徒が社会とのつながりを戻すという観点から併せて必要である。外に出られない児童・生徒のために、オンライン型やオンラインとオフラインを組み合わせたハイブリッド型のフリースクールも出始めている。多様な事例を紹介するよう、チラシ配布など保護者に対する情報提供をより一層拡充すべきと考える。所見を伺う。  
**教育長** 学校に行かないことを選択した子どもの学びの場や居場所を保障する観点から、その子どもにとって安全、安心して学べる可能性がある場の紹介を行うことは極めて重要なことと認識している。今後も都や三鷹市社会福祉協議会、三鷹不登校の子どもと保護者サポートネットワーク会議とも連携しながら情報収集に努めるとともに、当事者である子どもと保護者からの判断で学びの場を選択できるように、必要な情報提供に努めていきたい。



公明党  
赤松 大一 議員



## 超短時間雇用モデル事業の実施検討を

**答** 先行自治体などの事例研究を進め、導入可能性について検討したい

**議員** 超短時間雇用モデルは障がいなどにより長時間の就労が難しい人でも、1日10分から数時間単位の業務により就労を可能にする仕組みだ。この取り組みについて所見を伺う。  
**市長** 様々な事情により長

ついで伺う。  
**健康福祉部長** 障がい者就労支援センターかけはしを中心に関係機関のネットワーク化が図られており、今後も連携し支援を進める。  
**議員** 離職時には空白期間をつくらない支援が重要



日本維新の会  
中泉きよし 議員



## 不登校の統計処理は明らかに不適切

**答** 当時の統計処理は国の基準に基づき適切に整理したものと考ええる

**議員** 前回の答弁では不登校が少ないこと小・中一貫教育の成果との因果関係は示せない旨の発言があった。一方で、三鷹の教育の成果と繰り返し発信しているが、その整合性を伺う。  
**教育長** 不登校の要因は多様であり、特定の施策との直接的因果を結びつけるのは適切ではない。  
**議員** 本市の長期欠席者中の不登校区分計上比率は都平均と最大14倍の格差があったが、当時妥当とした見解は現在も同様か。



自民クラブ  
池田 有也 議員



## 子育て世代に焦点を当てた図書館を

**答** 子育て世代のニーズの把握に努め、心地よい図書館づくりを目指す

**議員** 2月に会派で視察した長崎県長与町では健康イベントに参加するとポイントが付与される事業を行っている。これを参考とし、市内の学術機関と連携して事業の検討を行うべきだ。  
**市長** 既にタツタカくんア

だ。離職原因をどのように分析し、再就職支援に取り組んでいるか伺う。  
**健康福祉部長** 障がい特性や困り事を振り返りながら分析し、再就職を希望される場合は、より適切な支援となるよう努めている。



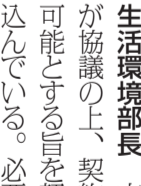
公明党  
佐々木かずよ 議員



## 空き家活用マッチングの現状を問う

**答** 現時点で成立事例はないが、相互理解を深めつつ事業の周知に努める

**議員** 令和6年から開始した空き家活用マッチング支援事業の実績と課題について伺う。  
**市長** 現時点で成立したマッチングはない。所有者と活用希望者双方の意向が重要であるため、相互理解を深める取り組みを実施しつつ、ホームページ等の活用で事業の周知に努める。  
**議員** 一般廃棄物収集業務の委託契約について、労務費等の変動に伴う契約変更の検討や事業者からの相談等への対応体制を伺う。  
**生活環境部長** 市と事業者が協議の上、契約変更等が可能とする旨を契約に盛り込んでいる。必要に応じて協議の場を設け対応する。



自民クラブ  
加藤こうじ 議員



## 地域と学校の連携に市の積極的支援を

**答** 個別の相談実施や関係部署との課題共有など必要な対応を図る

**議員** 地域ぐるみで子どもの成長を支えるため、青少年対策地区委員会と学校・地域団体等が連携して取り組んできた。青少年と地域や保護者との連携状況について、館内での飲食等を制限しないなど、子育て世代を焦点としたユニークな図書館づくりを検討すべきだ。  
**教育長** 子育て世代のニーズ把握に努めつつ、心地よく利用できる図書館づくりを目指す。



いて評価と課題を伺う。

**市長** 学校の働き方改革や保護者の就労等により、これまでどおりの活動が難しくなってきた。地域の実態に合った見直しが必要だ。

**教育長** 学校関係者が委員となっていることも多く、様々な形で学校・保護者との連携が図られている。

**議員** 地区により青少年の活動の度合いに差がある。支援の検討について伺う。

**子ども政策部長** 活動上の課題などの相談があれば、出向いて話を伺うなど対応を行っている。

**議員** 青少年とPTAや保護者との連携が取れていない場合もあると聞く。市・教育委員会の対応を伺う。

**子ども政策部長** 内容に応じ教育委員会とも相談しながら適切に対応したい。

**教育部長** 適宜関係部署と連携しながら対応を図る。



立憲民主緑風会 高谷真一郎 議員



### 市の地域手当の水準は妥当か

**答** 区部と比較すると支給割合に格差があり、妥当とは言えない

**議員** 地域手当は、職員の生活だけでなく、人材確保の観点からも重要な。本市の地域手当の妥当性について評価を伺う。

**市長** 人事院勧告では、市の地域手当の支給割合は16%だが、23区は20%だ。区部と多摩地域の格差があり、妥当とは言えない。

**議員** 職員採用試験の応募者数の推移や辞退率など、人材確保の状況を伺う。

**総務部調整担当部長** 一般事務(新卒者・経験者採用)及び保育士の令和7年



日本共産党 栗原けんじ 議員



### 天神山通りの安全な歩行空間確保を

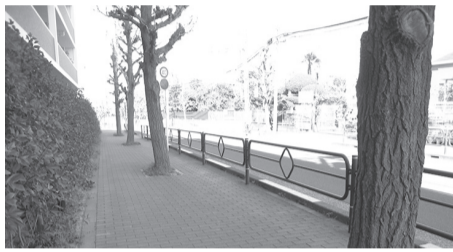
**答** 誘導ブロックの配置改善や自転車の交通ルールの周知・啓発に努めたい

**議員** 天神山通りの歩道は中央部にイチョウ並木があり幅員が狭い。同行支援が

**市長** 必要な視覚障がい者の安全のために改善が必要だ。街路樹間は十分な空

間があり譲り合っている通行が可能だが、誘導ブロックの配置改善等が必要と考えられている。併せて自転車が歩道を通行しないよう交通ルールの啓発にも努める。

**議員** 天神山通りの継続的



天神山通りは歩道中央にイチョウの木が立ち並ぶ

なバリアフリーの取り組みが必要だ。所見を伺う。

**市長** 適正な道路環境の維持管理をすることも、障がい者団体等と連携を図り更なるバリアフリーに向けた取り組みを進めたい。

**議員** 交通規則の周知が進むことによって、4月からは幹線道路などでも車道を走行する自転車が增多すると予想される。どのような安全対策に取り組みの可否か。

**防災安全部長** バス事業者等への注意喚起を進めるとともに、自転車の走行空間拡充や交差点の安全対策を強化し、自転車が安心して走れる道路環境を目指す。



自民クラブ 吉田まさとし 議員



### ペットに係る苦情件数等の見える化を

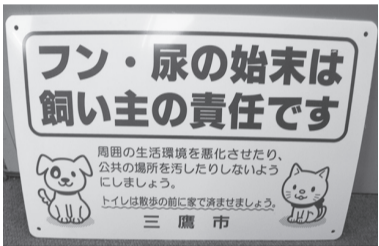
**答** 現時点では公表する予定はないが、マナー向上の啓発手法を検討したい

**議員** 人とペットが共生できる社会を実現するために、は共生を支える協働の仕組みづくりが必要だ。苦情件数が多い行為への対応について課題を伺う。

**生活環境部長** 苦情が多いのは路上等でのふん尿被害だ。特定の個人への啓発には限界があり、いかにして多くの飼い主にマナーを守ってもらうかが課題だ。

**議員** 苦情件数や対策の効果を整理・公開し、施策の改善に生かしていく考えはあるか。

**生活環境部長** 現時点で公表は考えていないが、マナー向上に係る指標の一つとして推移を注視し効果的な啓発方法を検討したい。



飼い主によるふん尿の後始末を啓発するためのマナープレート



自民クラブ 土屋けんいち 議員



### 交通反則通告制度の周知に努めよ

**答** 広報で分かりやすく紹介するとともに関係機関と連携して周知する

**議員** 4月から自転車にも交通反則通告制度が導入される。同制度の導入の経緯や反則金の詳細を市民に周知して、注意喚起や意識改革を図るべきだ。所見を伺う。

**市長** 2月15日号の広報みたかで制度の概要等の特集し、分かりやすく紹介した。ホームページにも掲載するとともに、関係機関と連携して周知に努める。

**議員** 16歳になると反則金の対象となるが、児童・生徒への制度等の周知の取り



つなぐ三鷹の会 成田ちひろ 議員



### 子ども自身の相談支援の在り方を問う

**答** 子どもが安心して相談できる環境を整えつつ、相談先の周知に取り組む

**議員** 子育て支援において相談の場を求める声は多い。相談事業の課題と今後の方向性を伺う。

**子ども政策部調整担当部長** 軽易な確認から深刻な相談まで内容も複雑化している。庁内や関係機関との連携を強化し、迅速に対応する体制の構築を継続する。

**議員** 高校生以降や市立学校以外の子どもは、行政相談とながる機会が十分でない懸念がある。相談機会の差について認識を伺う。

**子ども政策部調整担当部長** 三鷹幼稚園跡地に整備予定の施設に子どもが安心して相談できる環境を整え、相談先の周知にも取り組む。

**その他の質問** 市の保有するホールの在り方について



れいわ・市民自治の会 石井れいこ 議員



### 子どもの人権を守る教育行政を

**答** 子どもの権利を保障し、困り事を把握・除去して教育につなげていく

**議員** 学校の対応により児童が学校にトラウマを抱えた場合、安心して学校へ戻ることができるよう学びの環境を整えるべきだ。

**教育長** 子どもが学校で学ぶ権利を保障する立場から、何に困っているかを把握し、取り除きながら教育につなげていく。

**議員** 学校の対応により児童の心身被害と登校困難が継続している場合、児童間のいじめと同等の重大事態として調査を行うべきだ。

**教育長** いじめとして認識している。



日本共産党 大城 美幸 議員



### 介護保険優先による不利益の改善を

**答** 負担軽減制度や障がい福祉サービスの継続利用について案内をしていく

**議員** 障がい者は65歳、特定疾病は40歳で介護保険が優先されることとなるが、現場における対応を伺う。

**健康福祉部長** 65歳到達時には障がいのケースワーカー等が地域包括支援センター及びケアマネジャーと情報共有し、介護保険サービスを案内している。

**議員** 介護保険優先の原則や同居家族がいることで重度障がい者のサービス利用に制限が生じる場合がある。対応を問う。

**健康福祉部長** 介護保険優

先の方針に従いつつ介護保険にないサービスは障がい福祉サービスを案内している。

**議員** 少ない年金で暮らす障がい者が介護保険移行により利用料負担が生じ、生活に苦慮している。こうした声を把握しているか。

**健康福祉部長** 声を把握しており、負担軽減制度の案内や障がい福祉サービスの継続利用を提案している。

**その他の質問** 精神障がい者地域生活移行支援について



立憲民主緑風会  
谷口 敏也 議員



### 未来を切り開く力を育む教育の拡充を

**答** 地域、企業等との協働を強化し、学びの機会の拡充を進めたい

**議員** 市内全小・中学校において専門家によるキャリア教育など未来を切り開く力を育む教育が実施されている。各校に様々な団体や企業が協力しており、そういった情報を教育委員会が一括管理し、全校にメニューとして示してはどうか。

**教育長** スクール・コミュニティ推進員の中でもリスト化の話が出ているため、学校でも活用できないかと考えている。

**議員** 近い将来空き家になるような独居高齢者等の世帯の改善を検討する。



参政党  
蛭澤 征剛 議員



### 教員の自由裁量時間を確保せよ

**答** 時間を確保する工夫についての先行事例等を調査研究し検討していく

**議員** 教員の働き方改革推進のため、研修や研究の一部廃止も含めた検討が必要だと考える。所見を伺う。

**教育長** 教科等を超えた研究や小・中9年間を見通した研究は意義があり、教員の専門性や見識を高める取り組みに資するものだ。廃止は考えていない。

**議員** 働き方改革の一つとして、学園研究の廃止は時間外在校等時間を減らすことにつながるかと考える。廃止は可能か。

**教育長** 学園研究は極めて



立憲民主緑風会  
おばた和仁 議員



### ジブリ美術館のルートにバス停を

**答** バス停の設置の要望には改めて検討していく

**議員** 本市では中学生の自転車通学は原則禁止だ。遠距離通学の生徒に限り危険箇所では自転車を押して歩く等の緩和措置は可能か。

**教育部長** 実際の交通状況に応じて対応することへの指導とともに、教員の見守り体制を強化する必要がある。現時点で困難だ。

**議員** 朝の時間帯は車両を規制している点を踏まえると、夕方も可能であると考えられる。交通対策の視点だけでなく、都市設計の戦略をもって、取り組むべきだ。



都民ファーストの会  
山田さとみ 議員



### 内申点評価方法の分かりやすい明示を

**答** 透明性を高めることが必要と認識し各校で工夫しながら動いている

**議員** 中学校での内申点評価について保護者から不安の声がある。評価項目を分かりやすく明示し、評価される生徒と保護者が納得できる仕組みとすべきだ。

**教育長** より一層透明性を高めていくことが必要と認識している。通知表配付後に個別の疑問に答える学校もあり、各学校で工夫して取り組んでいるところだ。

**議員** 年間の指導計画と評価計画を全教科分作成し、4月の保護者会と各教科の最初の授業で説明している。各校へ指導していく。



日本共産党  
前田 まい 議員



### 羽沢小周辺の浸水対策の実施を

**答** 止水板設置等の対応や地域住民への普及啓発を一層進める

**議員** 天文台周辺のまちづくりは、段階的な整備等を検討する方針となった。羽沢小学校を風水害時の避難所にしなくても、事業が事実上ストップしている間、浸水対策を速やかに実施する考えはないか。

**市長** 羽沢小を含めた野川流域の浸水対策として、浸水ハザードマップの配布等のソフト面、住宅への浸水防止対策等のハード面の対策に継続的に取り組んでいる。

**議員** 羽沢小の現状を踏まえても要望していきたい。



れいわ・市民自治の会  
野村 羊子 議員



### ジェンダー主流化の制度改革を

**答** ジェンダー主流化の視点は必要だ。段階的な取り組みを検討する

**議員** 事業の政策形成過程に通底する視点としてジェンダー主流化を組み込む制度改革が求められている。今後の取り組みを伺う。

**企画部長** ジェンダー主流化の視点は必要だが、現時点では全ての施策への導入は困難だ。モデル的に重点事業の設定など段階的な取り組みの検討を進めたい。

**議員** 有効な気候アクションを起こすため、様々な市民が参加する気候市民会議が有効と考える。実施に向けた見解を伺う。



自民クラブ  
太田みつこ 議員



### 高齢者が安心して過ごせる居場所を

**答** 地域の中で生きがいをもち、暮らせる居場所づくりを推進する

**議員** 本市では高環境・高福祉のまちづくりを推進している。高齢者が安心して過ごせる居場所の確保について、所見を伺う。

**健康福祉部調整担当部長** 住民主体の活動支援や三鷹いきいきプラス等の取り組みとともに、シニアクラブ等の地域資源とも協働し、生きがいをもち暮らせる居場所づくりを推進する。

**議員** 次世代に向けたまちづくり推進の上で若い世代の視点を反映する手法と魅力向上の取り組みを伺う。



自民クラブ  
吉野けんさく 議員



### 人見街道の拡幅や安全対策を

**答** 都に対して歩道の整備など安全な歩行空間の確保を要望していく

**議員** 都道である人見街道は歩道が未整備の狭い箇所もあり、バスが歩行者の至近を通行する状況がある。野崎三丁目で行われている交通安全施設事業を他の区間でも実施するよう都へ要望する考えはあるか。

**都市整備部長** 安全快適な道路環境の整備や、円滑な道路交通の確保に向けた取り組みを進める話の中で要望している。

**議員** 野崎三丁目の区間における安全な道路に向けた取り組みへの考えを伺う。進めていく。

令和8年(2026年)4月26日

多摩東部直下地震を想定して市議会防災訓練を実施しました

三鷹市議会は、令和8年1月15日、市議会防災訓練を実施しました。本訓練は多摩東部直下地震マグニチュード7.3、三鷹市内で最大震度6強を記録する地震が発生したとの想定で行いました。各議員が災害用伝言板により議会事務局に安否報告を行った後に、市議会災害対策支援本部役員（正副議長及び所属議員3人

以上を有する会派の代表者）が、徒歩や自転車で議場棟に参集し、協議会室に市議会災害対策支援本部を設置した後、役員会を開催しました。役員会では、防災安全部長及び防災課長より、三鷹市受援・応援計画（案）についての説明を受けた後、活発な質疑応答が行われました。



受援・応援計画（案）の説明を受ける市議会災害対策支援本部役員

令和8年第1回臨時会・第1回定例会審議結果

Table with columns for '議員名' (Member Name), '議案等の名称' (Name of the Bill/Resolution), '議決結果' (Decision Result), and '議決月日' (Decision Date). It lists various budget items and resolutions, such as '令和7年度三鷹市一般会計補正予算' and '令和8年度三鷹市一般会計予算'.

※ 会派名の略称は次のとおり (れ)市 れいわ・市民自治の会 (都) 都民ファーストの会 (無) 無所属 (つ) つなぐ三鷹の会 (三鷹市議会議員 条例定数28人 現員数27人)
※ 議員名の下の括弧は党派名。略称は次のとおり (自) 自由民主党 (公) 公明党 (立) 立憲民主党 (共) 日本共産党 (都) 都民ファーストの会 (れ) れいわ新選組 (維) 日本維新の会 (参) 参政党
※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり (可) 可決 (否) 否決 (承) 承認 (同) 同意
※ 議員氏名欄の意味はそれぞれ次のとおり (○) 賛成 (×) 反対 (議) 議長のため採決には加わりません (討) 討論あり (退) 退席
※ 討論の様子については、市議会ホームページ(1面題字下参照)の市議会中継(録画中継)でご覧になれます。

《令和8年第2回定例会の予定》

Table showing the schedule for the 2nd Ordinary Session, including dates (e.g., 6月9日, 10日, 11日, 16日, 17日, 18日) and topics (e.g., 本会議(一般質問), 東京外郭環状道路調査対策特別委員会).

※ 上記日程は変更になる場合があります。なお、本会議の開議時間は、通常午前9時30分を予定しています。
※ 請願・陳情は、本庁舎3階の議会事務局で受け付けています(オンラインも可)。なお、提出を希望される場合は、あらかじめ会派または議員にご相談をいただくようお願いいたします。

「みたか議会だより」は三鷹市シルバー人材センター会員がお届けしています。 ⇨ シルバー人材センター ☎ 0422(48)6721

「みたか議会だより」に関するお問い合わせは、議会事務局までご連絡ください。
FAX 0422(44)10341
三鷹市議会事務局 0422(44)10249